

福岡医療短期大学

【所在地】

〒814-0193 福岡市早良区田村2丁目15番1号

【主な交通手段】

- ・地下鉄七隈線「賀茂駅」下車、①番出口より徒歩約10分
- ・西鉄バス「福岡歯科大学前」、「歯科大病院」下車、または西鉄バス「次郎丸団地」下車、徒歩約8分

《交通案内》 <https://hs.fdcnet.ac.jp/access>

【キャンパスの概要】

本学は、福岡歯科大学、福岡歯科大学医科歯科総合病院、福岡看護大学、介護老人保健施設(入所定員85人)並びに企業主導型保育事業による認可外保育所(べんぎん保育園)が同じキャンパス内にあるほか、社会福祉法人学術会の設置する介護老人福祉施設(入所定員100人)が学園のキャンパスに隣接し、医療・保健・福祉を学べる、恵まれた環境となっています。

《校地・校舎面積》

区分	校地	校舎
福岡医療短期大学	※共用 100,057 m ²	専用 7,905 m ² ※共用 25,975 m ²
計	100,057 m ²	33,880 m ²

※印は福岡歯科大学、福岡看護大学と共用

■教育・研究施設

・マネキン実習室・ユニット実習室

専門教育におけるアクティブ・ラーニング型教育の推進により、ひと学年全員が一度に実習を行えるマルチメディア装置を備えたマネキン実習室と実習用歯科ユニット40台を設置したユニット実習室があり、両実習室ともにディスプレイで教員のデモンストレーションや教材を見ることができ、解りやすく丁寧な実習を行っています。特にマネキン実習室は、令和3年3月に文部科学省の助成を受け、個別のディスプレイを備えた実習台を購入したことになり、より細やかな指導が可能となりました。さらに、ユニット実習室も令和5年11月に採択された厚生労働省の補助事業の初度整備として各ユニットに個別のディスプレイを設置し、教員のデモンストレーション等がより見やすくなりました。

・福岡歯科大学医科歯科総合病院(日本医療機能評価機構認定)

地域の中核的病院としての役割も担っています。

歯科各科をはじめ内科、外科、心療内科、形成外科、耳鼻咽喉科、眼科、麻酔科(ペインクリニック)、小児科、整形外科、皮膚科がありCTやMRI等の画像診断装置も備えています。また、歯科と医科の多職種の医療スタッフが連携して、地域医療に貢献するため、平成29年10月に訪問歯科センター、11月に内視鏡センターを開設しました。訪問歯科センターでは、往診による歯科治療や口腔ケアなどの口腔管理を行っています。内視鏡センターでは、内視鏡検査に加えて、内視鏡治療と内視鏡手術を行っています。歯科および医科それぞれの診療科が協力して全身的、総合的医療を展開するとともに、大学の臨床教育の場として全身疾患を広く学ぶ環境が整っており、学生は歯科と医科を横断的に学び「患者中心の医療」の現場を体験・実習していきます。

また、令和元年となる2019年に病院の建替え工事が開始され、令和2年9月29日に延床面積が現在の病院の約1.5倍となる新病院が開院しました。開院とともに健診センターを開設し、一般の特定健診、後期高齢者健診、よかドッグなどに加えて、口腔健診を含む全身の健診を行っています。

・図書館

図書館は福岡歯科大学と共用で本館1階に位置し、閲覧室の座席数は125席、パソコンは自由に利用できるものを6台、蔵書検索用に2台設置しています。蔵書は令和7年3月時点で、11,617冊を保有しています。学内無線LANで学内や病院内はもちろん、学外からでも蔵書検索、電子図書・オンラインジャーナル・オンラインデータベースの閲覧、他機関への文献複写依頼や図書購入リクエストなどのサービスを利用できます。図書や雑誌の貸出に加え、時間や場所を選ばない電子図書も収集しており、学生一人一人が自分のスタイルに合った学習ができるように学びのサポートを行っています。

開館時間：平日9:00～20:00、土曜日9:00～12:30(休館日は日曜日、祝日、年末年始)

※このほか、本学学生は福岡看護大学図書館も自由に活用することができます。

・福岡歯科大学・福岡看護大学・福岡医療短期大学 口腔医学研究センター
口腔医学研究センターは令和元年10月1日に設置されました。次世代シーケンサーMiSeqや組織化幹細胞蛍光観察装置システムなどの先端的設備を擁しています。福岡学園3大学におけるこれまでの先進的かつ独自性の高い研究活動を一層推進・拡充し、ブランディング強化を図るため、「常態系」、「病態系」、「再生系」、「臨床歯学系」、「医学系」の5つの口腔医学プラットフォームを構築しました。それぞれのプラットフォームでは口腔の健康は全身の健康を守るという「口腔医学」のコンセプトに基づいた共通目標のもと、独自の先駆的研究に取り組むとともに相互の連携研究にも取り組んでいます。

■学生支援施設

・学生ホール

校舎1階の学生ホールは、テーブル・椅子や各種自動販売機が設置され、講義の合間の休憩などに利用されています。

・福岡歯科大学・福岡看護大学・福岡医療短期大学 保健管理センター

令和4年9月、同年7月に完成した50周年記念講堂4階に保健管理センターが開設されました。相談室と応急処置の設備を有しており、学生および教職員の心身の健康管理を支援しています。

・RestaurantTOMATO（食堂）

50周年記念講堂1階にあり、400以上の座席が用意されています。開放的な空間の中で食事を楽しむことができます。

快適・安全な設備

・バリアフリー

1階には、自動開閉ドア、エレベーター、障がい者用のトイレを設置しています。

《キャンパスマップ》 <https://hs.fdcnet.ac.jp/campus/campus-map>

【運動施設の概要】

グラウンドなど運動施設はすべて福岡歯科大学、福岡看護大学と共用です。

■グラウンド（22,040㎡）

野球場、サッカー・ラグビー場（夜間照明有）を有し、体育系部活の練習や試合等に活用されています。

■弓道・アーチェリー射場（231.95㎡）

危険防止を重視した設計で、弓道やアーチェリーの公式競技にも使用可能な本格的施設です。

■体育部室（867.2㎡）

部室棟にはシャワー室、洗濯室を完備しています。

【課外活動の状況】

課外活動は、主に福岡歯科大学の学生と一緒に活動しており、歯科大学生と共に活躍しています。学生生活をより充実したものにするクラブやサークルは、講義や実習時とはまた一味違う人間関係を広げてくれます。現在、福岡歯科大学は、学術文化部5団体、体育部16団体、短大内では「ダンス同好会」が活動しています。

《福岡医療短期大学》

愛好会の紹介

●ダンス同好会

経験者だけでなく初心者も、ダンスが好きな学生が集まって楽しんでいます。10月の学園祭では舞台上でダンスを披露しています。学年問わずみんなで楽しめます。

《福岡歯科大学》

https://d.fdcnet.ac.jp/campus_life/club/

【ボランティア活動】

- ・同一キャンパス内にある介護保険施設等で、様々な行事のお手伝いや利用者の方との交流を実施。
- ・地域のお祭り等の行事のお手伝いや地域の方との交流を実施。